



鹿田小だより



元気いっぱい 勉強こつこつ 親切ハートの
岡山市立鹿田小学校



令和2年度 第1号② 4月7日

学校再開についてのお知らせとお願い

本日より学校が始まりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止には、今後も最大限の注意を払う必要があります。学校では岡山市教育委員会からの指導を受け、その対策として、「窓の開放により常時換気を行う」「手洗いをこまめにさせる」「教室の机は全員前向きにし、できる限りの間隔を取る」「できるだけマスクを着用させる」「飛沫が飛ぶような活動（歌を歌う、大きな声で音読をするなど）をできるだけしない」「給食は静かに食べる」「子どもたちがよく触る場所（ドアの取っ手、階段の手すり、トイレなど）を毎日消毒する」「休み時間は校舎外で過ごしたり、教室では自分の席で過ごしたりさせる」「大勢が狭い空間で活動する行事などは行わない」など、3つの密「密閉」「密集」「密接」が重ならないように、配慮していくことにしています。

保護者の皆様には、「健康観察記録表」を毎日確実に記録していただき、登校時に必ず持たせていただきますようお願いいたします。

なお、今後の感染拡大等によっては、急な変更が予想されます。鹿田小学校 HP、「USAGI メール」、学年だよりなどでご確認いただきますようお願いいたします。

こんな学校を目指します！ 学校教育基本計画

下の図は今年度の学校教育基本計画です。今年度も「元気いっぱい 勉強こつこつ 親切ハートの鹿田っ子」を合言葉に、豊かな体験活動を大切にしながら、確かな学びと確かな心身・態度の育成を図っていきたく思います。

指導の重点を、

- 「確かな学び」・・・主体的・対話的で深い学びの授業づくり
- 「健やかな心身・態度」・・・基本的生活習慣の定着
- 「豊かな体験」・・・特別活動の充実

としています。



岡山市立鹿田小学校
令和2年度 学校教育基本計画

学校教育目標
元気いっぱい 勉強こつこつ 親切ハートの鹿田っ子

一人一人が大切にされ 確かに豊かに育つ学校づくり
～信頼と安心に支えられた教育活動を通して～

自分が好き

確かな学び
◎主体的・対話的で深い学びの授業づくり
○基礎学力の定着
○家庭学習の充実

健やかな心身・態度
◎基本的生活習慣の定着
○自律する心、態度の育成
○人権意識の高揚
○体力・健康・安全づくり

鹿田が好き

友達が好き

豊かな体験
◎特別活動の充実 ○地域人材・地域環境の活用
○ふれあい・貢献活動の推進 OESDの推進

連携と協働

地域協働学校の推進 ～積極的な情報発信・情報共有～

<ul style="list-style-type: none"> ○地域に開かれた学校 ■学校評価 ■外部アンケート ■学校公開日 	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者との協働 ■PTA活動との連携 ■教育相談 ■学習・生活アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ○保幼小中の連携強化 ■相互保育・授業参観 ■学び輝く子どもを育てる授業づくり ■異校種間の子どもの交流 ■めざす子ども像の共有・検証 ・笑顔であいさつする子 ・みんなのために働く子 ・相手を思いやり親切にする子 ・夢に向かって学ぶ子
---	--	---

○地域諸団体との連携
■地域行事への参画
■地域人材の活用・交流

○外部人材・機関の活用
■学校支援ボランティア
■専門家・専門機関

信頼される鹿田小スタッフとしての行動指針

○一人一人を大切に（人権意識）	○あるべき姿を大切に（礼儀・道徳心）
○子ども主体の授業を大切に（研究・研修）	○自分を仲間を大切に（自己管理・仲間意識）

【確かな学び】

新学習指導要領が全面実施となり、「外国語」や「プログラミング教育」など、新たな学習内容への取り組みがいよいよ本格的に始動します。そのために必要となる時数確保に努めるとともに、ゆとりある教育活動を展開したいと考えています。

「主体的・対話的で深い学び」の授業づくりに向けては、昨年度までも、校内で試行錯誤を加えながら、授業改善に取り組んできました。今年度は特に「深い学び」を生み出す授業づくりについて、「学習課題の在り方」「指導方法や学習形態の工夫」などを中心に、教職員全員で取り組むことにしています。

また、基礎学力の定着に向けて、「ステップタイム（朝学習）」の充実を図ることとしています。ご家庭では宿題や自主学習など「家庭学習」への取り組みをお願いします。

【健やかな心身・態度】

子どもたちが毎日生き生きと学校生活を送り、落ち着いて学習に励むためには、心や体の健康が大切です。そのためには、特に「早寝・早起き・朝ごはん」、そして適度な運動など基本的生活習慣の定着を図ることが大切だと考えています。学校と家庭が一体となり、連携を取りながら取り組んでいきたいと思ひます。

また、昨年度取り組んだ「あいさつリーダー」「靴そろえ」「めざせ、給食完食」などに今年度も引き続き取り組んだり、友達を大切にしたり親切にしたりできる子どもの育成を図ることで、さわやかで気持ちよく生活ができる学校を目指します。

【豊かな体験】

昨年までも、地域の方をゲストティーチャーとしてお招きしたり、地域の様々な施設を見学したりする活動を通して、学習を豊かなものにすることができました。今年度も「本物を見る」「本物に触れる」「本人から話を聞く」など、体験活動を大切にしたいと考えています。

また、学年の発達段階に応じて「学級会活動」に取り組み、子どもたちが「自分たちの力で自分たちの学級をよりよくしていこう」という思いをもち、互いに認め合い高めあえるような学級づくり・学校づくりをしていきたいと考えています。